

令和4年4月18日

各チーム代表者 様

熊本県バレーボール協会
会長 本松 賢
(公印省略)

2022年度 第75回全日本9人制バレーボール実業団男子選手権大会 熊本県予選会の開催について

【大会要項】

1. 主 催 熊本県バレーボール協会
 2. 主 管 熊本県クラブ・実業団バレーボール連盟
 3. 日 時 2022年 5月22日(日) 午前9時(代表者開始式) 開館8:30
 4. 会 場 山鹿市菊鹿多目的体育施設
- ※ 国内及び県内のコロナウイルス感染症状況により、大会を中止する場合がありますので
ご承知願います。
5. 参加資格 2022年度公益財団法人日本バレーボール協会「チーム加盟及び選手登録規定」により、「実業団」として有効に登録された選手及びベンチスタッフで構成されたチームとする。
 6. 競技規則 2022年度公益(財)日本バレーボール協会9人制競技規則による。
 7. 競技方法 トーナメント方式で全て3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。
 8. 大会使用球 本大会は、男子・ミカサ製カラーボールを使用する。
 9. チーム構成 試合時のチーム構成は、監督・コーチ・マネージャー・トレーナー各1名と選手15名の計19名以内とする。ただし、大会参加申し込みは、選手18名まで申し込むことができる。そして、試合毎に15名までをエントリーすることができる。本大会は、部長のベンチ入りを認める。
なお、選手の変更は番号の変更を含め一切認めないので記入時に十分注意すること。
10. 申込方法 JVA-MRS「チーム責任者のマイページ」から大会申し込みを行ってください
 11. お問い合わせ先 〒861-3421 上益城郡御船町七滝 6527
松本新司宛
携帯 090-7468-6976
E-mail mashinjitu0415@outlook.jp
- ※ 感染症対策の為、「確認書(当日提出用)」「利用者名簿」を掲載していますので、記載の上、当日持参してください。
12. 申込締切 5月12(木) 必着のこと
 13. 組合せ抽選 当日抽選(シード除く)を行います。但し、前年度上位チームをシードとします。

14. 参加料 8,000 円 ※ 傷害保険負担金 800 円別途徴収致します。

(参加申込締切日後の参加料の返金はありませんので、ご注意ください)

15. 連絡事項 (1) 参加料は当日、受付時に徴収します。

(2) 受付終了後、代表者会議・抽選会・開始式を行います。

(3) ベンチスタッフの変更は開会式までに行ってください。

(4) 監督・コーチ・マネージャーは、規定のマークを左胸部につけること。

(5) チーム役員の服装は、プレーヤーと違うトレーニング・ウェアを着用する場合、統一されたものを着用すること。(ランニングシャツ・短パン等不可)

(6) エントリーを本部席へ、サブオーダー表を記録席へ提出すること。

16. 全国大会 〈出場枠〉男子上位1チーム

日本実業団男子 福岡県久留米市 7月16日(金)～18日(日)

- 〈全国大会注意事項〉
- 1) 監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ1、公認バレーボールコーチ2、公認バレーボールコーチ3、公認バレーボールコーチ4のいずれかの資格を有する者であること。
 - 2) 選手のユニフォーム・シューズは、JVAの公認するメーカー製であること。公認メーカー以外のユニフォーム・シューズを着用する場合にはそのロゴを露出しないようにすること。
 - 3) 大会申込書のチーム名とユニフォームのチーム名は協会に登録したチーム名(又は略称)であること。

【感染拡大防止のための処置について】

日本バレーボール協会ガイドライン（重要事項抜粋）

※ 下記事項は必ず閲覧し、チーム構成員及び応援者への周知・徹底をお願い致します。

- ① マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- ② こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
- ③ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること（出来るだけ2 m以上/障害者の誘導や介助を行う場合を除く）
- ④ 大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと
- ⑤ 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の処置を遵守し、主催者の指示に従うこと
- ⑥ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発生した場合は主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無について報告すること

（競技中の注意事項）

- ① 試合前などの円陣や、ベンチでの集合時においてもできるだけ密集・接触を避ける
- ② 競技中のハイタッチは禁止。腕のタッチにとどめるも、できるだけ控えたい
- ③ 競技中、靴底を手でさわらない
- ④ ネット際などで、相手に向いた状態での発声は控える
- ⑤ ベンチでは離れて座る。ウオームアップエリアでも密に気をつけて死後は慎む
- ⑥ タオル、水ボトル、アイシングバッグなどの供用禁止

（ゴミの廃棄）

鼻水、唾液などが付いたゴミや使用済みのテーピングなどはビニール袋に入れ密閉して縛り、回収する人はマスクや手袋を着用してください。作業後は必ず石鹸と流水で手を洗い、手指を消毒することが必要です。

※ 感染症予防のためのマスク・消毒液及びタオル等は各チーム（各個人）ごと準備してください。